

ヒヤリハット・医療事故情報分析表 (ヒヤリ・ハット情報)

基本情報	
	発生日時： 年 月 日 曜日 時 分 (24時間形式で記入してください)
	発生場所：

当事者情報				
A	職種・資格		B	勤務時間帯
	当事者年齢	歳		所属部署：
	当事者性別：	男 ・ 女		
	職種経験年数：	年		
	部署内配属年数：	年		

ヒヤリ・ハット情報				
D	種 類		E	内 容
F	原 因		H	生命に対する危険度

- (注) 1 この分析表は、施設長の判断で、より詳細な分析を行うこととした場合に記載してください。
- 2 この分析表は、リスクマネージャー等が記載してください。
- 3 「当事者情報」の記入は必須のものではありません。
- 4 A～Hの項目は、別紙コード分類表を参照の上、該当番号を記載してください。

ヒヤリハット・医療事故情報分析表 (医療事故情報)

基本情報	
	発生日時： 年 月 日 曜日 時 分 (24時間形式で記入してください)
	発生場所：

当事者情報			
A	職種・資格		B 勤務時間帯
	当事者年齢： 歳		所属部署：
	当事者性別： 男 ・ 女		
	職種経験年数： 年		
	部署内配属年数： 年		

患者情報			
	患者氏名 (カタカナ)：		患者年齢： 歳
	患者性別： 男 ・ 女	C	来院区分
	診療科：		

事故情報							
D	種 類			E	内 容		
F	原 因			G	心身状況		
H	生命に対する危険度			I	重要臓器に対する危険度		
J	転 帰			K	転帰と事故との関係		

- (注) 1 この分析表は、施設長の判断で、より詳細な分析を行うこととした場合に記載してください。
- 2 この分析表は、医療事故を起こした職員、リスクマネージャー等が記載してください。
- 3 A～Kの項目は、別紙コード分類表を参照の上、該当番号を記載してください。

ヒヤリハット・医療事故情報分析コード表

[ABC]

A 当事者職種	B 勤務時間帯
01 医師	01 日勤帯
02 歯科医師	02 夜勤帯
03 助産婦	03 時間外
04 看護婦・士	04 その他 ()
05 准看護婦・士	
06 看護助手	
07 薬剤師	
08 管理栄養士	
09 栄養士	
10 調理師	
11 診療放射線技師	
12 臨床検査技師	
13 衛生検査技師	
14 理学療法士 (PT)	
15 作業療法士 (OT)	
16 言語療法士 (ST)	
17 歯科衛生士	
18 歯科技工士	
19 視能訓練士	
20 精神保健福祉士	
21 臨床心理士	
22 社会福祉士	
23 介護福祉士	
24 臨床工学技士	
25 児童指導員・保育士	
26 事務職員	
99 その他 ()	

C 来院区分
01 外来
02 入院
03 デイケア
04 ショートステイ
05 救命救急
06 健診 (人間ドッグ)
99 その他 ()

ヒヤリハット・医療事故情報分析コード表

[D]

D 種類	
0 1	与薬・処方
01.01	皮下・筋肉注射
01.02	静脈注射
01.03	動脈注射
01.04	点滴静脈注射
01.05	内服
01.99	その他 ()
0 2	調剤・製剤等
02.01	調剤
02.02	注射薬調剤
02.03	製剤
02.04	血液製剤
02.06	その他 ()
0 3	ドレーン等チューブ類の管理
03.01	末梢静脈内点滴 (D I V)
03.02	中心静脈内点滴 (C V)
03.03	Aライン
03.04	気管内チューブ
03.05	気管カニューレ
03.06	胸腔ドレーン
03.07 a	栄養 (N G) チューブ
03.07 b	(E D) チューブ
03.08	尿道カテーテル
03.09	脳室・脳槽ドレーン
03.10	硬膜外カテーテル
03.11	持続吸引ドレーン
03.12	透析血液回路
03.13	C A P D
03.99	その他 ()
0 4	機械・機器
04.01 a	人工呼吸器 設定条件
04.01 b	〃 回路
04.01 c	〃 アラーム
04.01 z	〃 その他
04.02	麻酔器
04.03	インキュベーター
04.04	酸素テント
04.05	輸液ポンプ
04.06	電気メス
04.07	内視鏡
04.08	モニター
04.09	人工腎臓
04.99	その他 ()
0 5	治療・処置
05.01	挿管
05.02	医療ガス
05.03	清拭、体位変換
05.04	創傷処置
05.99	その他 ()
0 6	手術
06.01	手術手技
06.02	手術適応
06.03	内視鏡下手術
06.04	機器準備
06.99	その他 ()
0 7	麻酔
07.01	局所麻酔
07.02	脊椎・硬膜外麻酔
07.03	全身麻酔 (吸入麻酔)
07.04	全身麻酔 (静脈麻酔)
07.99	その他の麻酔
0 8	リハビリテーション
08.01	評価
08.02	治療計画
08.03	治療実施
08.04	家族指導
08.05	介護
08.99	その他 ()

0 9	検査
09.01 a	検体検査 採血
09.01 b	血糖検査
09.01 c	化学検査
09.01 d	免疫検査
09.01 e	血液検査
09.01 f	一般検査
09.01 g	微生物検査
09.01 h	染色体検査
09.01 i	D N A 検査
09.01 j	緊急検査
09.01 z	その他 ()
09.02 a	生理検査 超音波検査
09.02 b	心電図検査
09.02 c	脳波検査
09.02 d	筋電図検査
09.02 e	肺機能検査
09.02 f	ホルター心電図検査
09.02 g	トレッドミル検査
09.02 z	その他 ()
09.03 a	画像検査 一般撮影
09.03 b	ポータブル
09.03 c	C T
09.03 d	M R I
09.03 e	透視
09.03 f	血管撮影
09.03 z	その他 ()
09.04 a	内視鏡 上部消化管
09.04 b	下部消化管
09.04 c	気管支鏡
09.04 d	関節鏡
09.04 z	その他 ()
09.05	特殊機能検査 ()
09.06 a	病理検査 生体組織検査
09.06 b	細胞診検査
09.06 c	電子顕微鏡検査
09.06 d	病理解剖検査
09.06 z	その他 ()
09.99	その他 ()
1 0	診療情報管理
10.01	画像データ管理
10.02	検査データ管理
10.03	医師記録
10.04	看護記録
10.99	その他の患者情報管理 ()
1 1	指示
1 2	療養上の世話
12.01	食事 (介助)
12.02	清潔 (入浴・清拭等)
12.03	排泄
12.04	移動・体位変換
12.05	更衣
12.06	環境調整
12.99	その他 ()
1 3	体温管理
13.01	湯たんぽ・あんか
13.02	氷枕
13.03	サーミスタ
13.99	その他 ()
1 4	食事・栄養
14.01	食事
14.02	経管栄養
14.03	ミルク
14.99	その他 ()
1 5	コンピューター
15.01	作動
15.02	報告
15.99	その他 ()
1 6	施設管理
1 7	事務
17.01	庶務
17.02	会計
17.03	医事
1 8	その他 ()

ヒヤリハット・医療事故情報分析コード表

[E]

E 内容	
01 与薬・処方	
01.01	過剰与薬
01.02	過小与薬
01.03	与薬時間・日付間違い
01.04	重複与薬
01.05	配合禁忌
01.06 a	点滴速度 速すぎ
01.06 b	遅すぎ
01.06 z	その他 ()
01.07	点滴漏れ
01.08	アレルギー・アフィラキシー
01.09	患者名間違い
01.10	薬品名間違い
01.11	単位 (mgとg、10mgと100mg等) の間違い
02 調剤・製剤等	
02.01	処方せん監査ミス
02.02	薬袋記載ミス
02.03	薬袋入れ間違い
02.04	薬品取り違い
02.05	秤量ミス
02.06	数量の過不足
02.07	分包ミス
02.08	交付ミス
02.09	説明文書の取り違い
02.10	錠剤分包機・薬品棚へ充填ミス
02.11	注射薬処方せん監査ミス
02.12	異物混入
02.13	細菌汚染
02.14	製剤原料取り違い
02.15	製剤原料秤量ミス
02.16	血液型間違い
02.17	血液製剤取り違い
02.18	期限切れ製剤の交付
02.19	薬剤情報管理ミス
02.20	血中濃度測定ミス
02.21	薬品保管管理ミス
02.99	その他 ()
03 ドレーン等のチューブ類の管理	
03.01	事故抜去
03.02	自己抜去
03.03	接続はずれ
03.04	閉塞
03.05	切断
03.06	接続間違い
03.99	その他 ()
04 医療機器の操作	
04.01	医療機器の誤操作
04.02	医療機器の不適切な使用
04.03	医療機器の誤作動
04.04	医療機器の故障
04.05	医療機器の修理ミス
04.99	その他 ()
05 治療・処置	
05.01	治療行為未実施
05.02	治療行為不十分
05.03	治療行為不適切 (05.04除く)
05.04	注射薬時間間違い
05.05	レーザー照射
05.06	病名失念
05.07	病名誤記
05.99	その他 ()
06 手術	
06.01	術中大量出血
06.02	術後出血
06.03	異物置き忘れ
06.04	手術処置操作ミス
06.99	その他 ()
07 検査	
07.01	分析機器の誤作動
07.02	分析機器の保守管理ミス
07.03	データ管理システムの誤作動
07.04	試薬管理ミス
07.05	検査線管理ミス
07.06	採血行為取り違い
07.07	検体の取り違い
07.08	検体の管理ミス
07.09	検体のコンタミネーション

07.10	検体破損・誤破棄
07.11	生理検査に開するミス
07.12	計算・入力・転記ミス
07.13	異常値データ管理ミス
07.14	結果連絡ミス
07.15	輸血伝票記載ミス
07.16	血液型判定ミス
07.17	血液製剤管理・取扱いの不備
07.18	血液製剤抽出の間違い
07.19	検査手技・判定技術ミス
07.20	廃棄物管理ミス
07.99	その他 ()
08 実施に関する事項	
08.01	実施忘れ
08.02	意図的に実施せず
08.99	その他 ()
09 患者管理	
09.01	患者取り違い
09.02	部位の間違い
09.03	種類の取り違い
09.99	その他 ()
10 指示	
10.01	指示の見落とし
10.02	指示の誤読
10.03	指示の誤記入
10.99	その他 ()
11 誤嚥・誤飲・窒息	
11.01	誤嚥
11.02	誤飲
11.03	窒息
11.99	その他 ()
12 転倒・転落・怪我など	
12.01	転倒
12.02	転落
12.03	熱傷・凍傷
12.04	抑制による怪我
12.05	入浴による熱傷、溺水、急変
12.06	排泄に伴う事故
12.99	その他の院内における怪我
13 無断離院・外出外泊	
13.01	無断離院
13.02	無断外出外泊
13.99	その他 ()
14 自傷殺・他傷殺	
14.01 a	自傷殺 飛び降り
14.01 b	縊首
14.01 c	刺傷、切傷
14.01 d	打撲
14.01 e	薬物中毒
14.01 z	その他 ()
14.02 a	他傷殺 突き飛ばし
14.02 b	縊首
14.02 c	刺傷、切傷
14.02 d	殴打
14.02 z	その他 ()
15 配膳	
15.01	誤配膳
15.02	異物混入
15.99	その他 ()
16 消毒・清潔操作	
16.01	汚染
16.02	感染
16.99	その他 ()
17 放射線	
17.01	放射線物質の紛失
17.02	放射線漏れ
17.03	放射線被曝
17.99	その他 ()
18 コンピューター	
18.01	コンピューター誤作動
18.02	システムダウン
18.99	その他 ()
19 施設構造物	
19.01	施設構造物の破損
19.99	その他 ()
20 その他	()

ヒヤリハット・医療事故情報分析コード表

[F]

F	原因
1	0 1 確認 01.01 確認が不十分であった 01.99 その他 ()
	0 2 観察 02.01 観察が不十分であった 02.99 その他 ()
	0 3 判断 03.01 判断に誤りがあった 03.99 その他 ()
	0 4 知識 04.01 知識が不足していた 04.02 知識に誤りがあった 04.99 その他 ()
	0 5 技術(手技) 05.01 技術(手技)が未熟だった 05.02 技術(手技)を誤った 05.99 その他 ()
2	0 6 情報 06.01 情報が不足していた。 06.02 情報伝達が不良であった。 06.99 その他 ()
	0 7 報告 07.01 報告に誤りがあった 07.99 その他 ()
	0 8 指示 08.01 指示に誤りがあった。 08.99 その他 ()
	0 9 適応 09.01 適応に誤りがあった 09.99 その他 ()
3	1 0 診断 10.01 診断に誤りがあった 10.99 その他 ()
	1 1 診療記録 11.01 診療記録の記載不備 11.02 診療記録が管理不十分 11.99 その他 ()
	1 2 説明 12.01 医師の説明が不適切 12.01 a インフォームド・コンセントが不十分 12.01 b インフォームド・コンセントの誤り 12.01 z その他 12.02 看護婦の説明が不適切 12.03 技術職員の説明が不適切 12.04 事務職員の説明が不適切 12.99 その他 ()
	1 3 患者との対応・コミュニケーション 13.01 医師の対応が不適切 13.02 看護婦の対応が不適切 13.03 技術職員の対応が不適切 13.04 事務職員の対応が不適切 13.05 言葉遣いが悪かった 13.99 その他 ()

4	1 4 医療機器・器具・材料 14.01 管理が不十分であった 14.99 その他 ()
	1 5 薬剤 15.01 薬剤を入れる容器が似てた 15.02 薬剤の色が似てた 15.99 その他 ()
	1 6 施設構造物 16.01 保守管理が不十分 16.99 その他 ()
医療機器・設備など	1 7 電気系統 17.01 汚染 17.02 感染 17.99 その他 ()
	1 8 勤務状況 18.01 多忙であった 18.02 勤務の管理に不備 18.99 その他 ()
	1 9 連携 19.01 医師と看護婦の連携不適切 19.02 医師と技術職の連携不適切 19.03 医師と事務職の連携不適切 19.04 医師間・他科の連携不適切 19.05 看護職間の連携が不適切 19.06 技術職間の連携が不適切 19.99 その他 ()
5	2 0 教育・訓練 20.01 教育・訓練が不十分だった 20.02 マニュアルに不備があった 20.99 その他 ()
	2 1 その他 ()
	2 1 その他 ()

ヒヤリハット・医療事故情報分析コード表

[G~K]

G 心身状況	
0 1	状況把握
01.01	よく見えなかった
01.02	よく聞こえなかった
01.03	気が付かなかった
01.04	見(聞き)間違いした
01.05	見落とした
01.99	その他()
0 2	思考
02.01	忘れていた
02.02	知らなかった
02.03	記憶違いをした
02.04	深く考えなかった
02.05	「大丈夫だ」と思った
02.99	その他()
0 3	作業行動
03.01	忙しかった
03.02	無意識に手が動いた
03.03	やりにくかった
03.04	スピードについていけなかった
03.05	体のバランスを崩していた
03.99	その他()
0 4	感情・情動
04.01	面倒になりついやった
04.02	他の事に気を取られていた
04.03	他の考え事をしていた
04.04	あわてていた
04.05	イライラしていた
04.06	疲れていた
04.99	その他()
0 5	身体的状況
05.01	寝不足だった
05.02	体調が不良だった
05.03	眠くなる薬を飲んでいて
05.04	当直だった
05.05	当直あけだった
05.99	その他()

J 転帰	
0 1	治癒
0 2	軽快
0 3	不変
0 4	増悪
04.01	身体的傷害
04.04	精神的傷害
04.99	その他の院内における怪我
0 5	死亡
05.01	病理解剖あり
05.02	病理解剖なし
05.03	法医・司法解剖あり
05.04	法医・司法解剖なし
05.05	検案あり
0 6	転医
0 7	転院

K 転帰と事故の関係	
0 1	関係あり
0 2	関係なし
0 3	どちらでもない
0 4	その他

H 生命に対する危険度	
0 1	極めて高い
0 2	高い
0 3	可能性有り
0 4	可能性はあるが低い
0 5	ない

I 重要臓器に対する危険度	
0 1	極めて高い
0 2	高い
0 3	可能性有り
0 4	可能性はあるが低い
0 5	ない